



堀田晋一朗

熊本県立総合体育館（熊本市西区）で2、3日に開催された熊本大会は、サンダーズにも大きな声援を送っていた。

熊本地震の復興支援を目的にしたバレーボール教室を昨年実施し



熊本大会で大声援を浴びた福岡市出身の金子選手（左端）

● 熊本大会 大きな声援

た影響もあるのだろう。福岡県朝倉市出身の唐川大志選手、福岡市出身の金子聖輝選手、宮崎県延岡市出身の吉岡光大選手らサンダーズの九州男児はいつも以上に気合が入っていたようだ。

熊本大会の結果は2日のVC長野にストレートで勝利したものの、3日は首位パナソニックに敗戦。順位は3位に後退した。勝ち点で並ぶサントリーとの2位争いは、直接対決となる23日の東広島大会（東広島市運動公園体育館）までもつれ込みそうだ。

そして「8」まで伸ばしていたリーグでの連勝も3日で途切れてしまった。優勝した昨年末の全日本選手権を含めると、公式戦12連勝となっていた。ちなみに、チームの連勝記録は1989〜90年の開幕9連勝で、あと一歩だった。しかしこれで残りの試合に連勝記録で変に重圧を感じることもないはず。選手はファンの皆さんの声援を力に変えて、勝利への執念を貫いてほしい。チームスタッフも一丸となり、リーグ制覇で広島の街を熱く盛り上げていきたい。

（J-Tマネジャー）